

相模台病院 職員のための

シニアシミュレーション研修を行いました。



7月15日 看護部主催によるシニアシミュレーション(高齢者疑似体験)を院内関連部署・関連施設を含めて行いました。

眼鏡、耳栓、荷重チョッキ、手足にサポーターと重りを装着して、手足が上げ難かったり、屈伸が効かなかったり、耳が遠く、目も白内障の為かすみ、見えにくく、そうした身体機能の低下を体感することにより、高齢者の心理状態を推測し、高齢者を理解したり気持ちを汲み取り、看護・介護者として、どうサポートするのが適切なのか、自分なりのノウハウを見つける為の一助となれば幸いです。